



masanori ochi
院長 越知正憲

藤田保健衛生大学大学院卒。愛知県内の病院で経験を積み、最新設備と最先端技術を持つ「おち夢クリニック」を開設。名古屋地区で最大の不妊治療専門クリニックとして体にやさしい治療を続ける一方、藤田保健衛生大学客員講師も務める。

『おち夢クリニック名古屋』

Dr.越知
不妊治療
誌上セミナー

**動物の卵子を用いて
培養技術の基礎研究**

現代、数多くのカップルが抱えている不妊という悩み。「おち夢クリニック名古屋」では不妊治療の先進技術や設備を積極的に導入、さらに安全面にも最大限に配慮しながら治療実績を重ねてきた。「私たちの役割は、世界最高水準の技術で不妊症に悩むご夫婦を手助けすることです。しかし、まだ現状の医療技術では治療困難な不妊症が存在します」と越知院長。そこで、11年4月より先端生殖医学研究所を開設。この研究所では培養技術の向上や新しい技術の開発・導入を目的とし、ウシの卵子を用いた生殖・繁殖の基礎研究を行っている。卵子の老化や損傷などのメカニズムを解明することで、少しでも質の高い

卵子を獲得することが妊娠成功へ繋がる。研究所ではこういった研究の成果を、人の不妊治療へフィードバックして役立てる目論見である。プライベートクリニックとしてここまで本格的な研究所を併設している医療機関は、全国的にも珍しい。それは同クリニックが、少しでも多くのカップルの不妊という悩みを解決するために役立ちたいと実感するからだ。この研究は、社会貢献の姿勢の表れである。研究を進めるうえでは専門性を高めるために、県立広島大学・生命環境学部(堀内教授)や宇都宮大学・農学部(吉澤教授)らとの共同研究も実施。これらの専門的な研究によって、人の卵子や精子の研究、胚の成長過程の研究がさらに進めば、より安全に、子供を得られる確率・可能性がさらに高くなるかもしれない。

第9回

研究所での基礎研究を 不妊治療にフィードバック

先端生殖医学研究所を併設する「おち夢クリニック名古屋」。基礎研究の成果をフィードバックし、安全性と精度をさらに高める考えだ。



1.高精度の顕微鏡でその状態を確認する。2.基礎研究には動物の卵子を使用し、卵子の受精などのメカニズムを解明。3.研究所はクリニックの近くにある別のビル内に開設。各種専門機器が揃えられている。

おち夢クリニック名古屋

おちゆめクリニックなごや

DATA

TEL 052-968-2203
MAIL 名古屋市中区丸の内3-19-12 久屋パークサイドビル8F
OPEN 月~木 10:00~12:30 16:00~18:00、
金~日・祝 10:00~12:30 無休
PRICE 体外授精¥346,500~(完全自然周期は成功報酬制あり)
NOTICE 不可
ACCESS 地下鉄名城線・桜通線久屋大通駅2A出口より徒歩1分
WEBSITE 要予約 www.art-ochi.com

